



豊かな学びを推進する 幸手市 GIGA スクール構想の現状 PBL とデジタルシティズンシップ教育の実施

教育委員会教育部学校教育課

現在、市では「幸手市 GIGA スクール構想グラ
ンドデザイン」に基づき、「PBL (Project Based
Learning)」と「デジタルシティズンシップ教育」
の充実を図っています。「PBL」とは、児童生徒
自らが課題を見つけ、その課題を自分なりの学
び方で解決していく学習方法です。時には、グ
ループで共通のテーマについて調べたり、授業
以外にも自主的に学んだりします。「デジタル
シティズンシップ教育」とは、危険だから情報
端末を使わせないというのではなく、情報端末
活用のよさと危険性の両側面を理解させ、デジ
タル社会において、「自分はどうしていくか」と
いう意思決定の機会を確保した学習のことで
す。

幸手市教育委員会では、これらの学びを支援
していくために、「ICT 教育専門員」を新たに配
置しました。学校を訪問し、児童生徒や教職員
対象の講座を行っています。特に、児童生徒対
象の講座では、タブレット端末などを使った演
習も行っています。今後、保護者・地域のみな
さんを対象とした講演も行う予定です。



クリーン作戦を実施しました！

6月26日(日)、7月3日(日)にそれぞれ大島新田調節池クリー
ン作戦と権現堂調節池(行幸湖)クリーン作戦が実施され、多くの
市民や団体が参加し、清掃作業が行われました。

2日間で可燃ごみが200キログラム、不燃ごみは165キログ
ラムもの量が集まりました。

参加者は「きれいになるのは気持ちいい。この状態を維持し
ていきたい。」と、話してくれました。



幸手桜高等学校 10 周年記念式典

6月18日(土)に、幸手桜高等学校にて、創立10周年記念
式典が挙行されました。幸手桜高等学校は、平成25年に幸
手商業高等学校と幸手高等学校の統合により開校しました。

出井校長は『「地域とともに歩む学校」として愛され続けて
いる学校として、さらに発展させていかなければならないと
心を新たにしたい。』と、式辞を述べられました。

第13回 彩の国杯埼玉県ジュニア 空手道選手権大会準優勝

全国大会で勝つために、今は先輩
と一緒に型の練習をしています。去
年は、全国大会の1回戦敗退だった
ので、今年は、1回戦は絶対勝ちた
いです。



佐藤 愛花さん
(行幸小3年生)

第54回 埼玉県空手道選手権大会 団体組手(女子)準優勝

全国大会ではもちろん優勝を目指
します。強い人と試合をするとき、
この人強いからいやだなじゃなくて、
自分によって勝敗は変わると思いな
がら試合に臨みます！



廣瀬 楓さん
(西中1年生)

第54回 埼玉県空手道選手権大会 団体組手(女子)準優勝

全国大会では、一戦でも多く勝ち
進めるようにしたいです。「笑顔」を
忘れずに、仲間と練習をがんばって、
悔いが残らないようにしていきたい
なと思います。

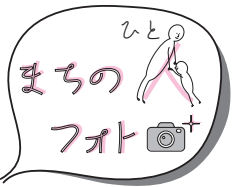


渡邊 結乃さん
(西中2年生)

市長表敬訪問

6月20日(月)、この夏の各大会において、全国
大会出場を決めたみなさんが市長に抱負を語って
くれました。

みなさんの活躍を期待しています！



第30回 若葉カップ全国小学生バド ミントン大会県予選会 女子団体優勝

全国大会の目標は優勝です！絶対
に勝つぞという気持ちで練習してい
ます。

団体は、私の5年シングル戦で勝
敗が決まるので絶対に勝ちたいです。



松本陽菜乃さん
(幸手小5年生)

第54回 埼玉県空手道選手権大会 団体組手(女子)準優勝

去年は2回戦敗退だったので、今
年は一戦でも多く、勝ち抜いていき
たいなと思っています。最高学年に
なって、去年とはまた違う緊張もあ
りますが、頑張ります。



松井 凛音さん
(西中3年生)

赤ちゃんの健やかな成長を願って 浅間神社の初山

6月30日(木)、7月1日(金)に
荒宿の浅間神社で、初山が行われ
ました。

初山とは、赤ちゃんが「初めて
山に登る」ことを意味し、その年に生まれた赤ちゃんのおでこに赤い神社印を押して、赤ちゃんの健やかな成
長を祈る行事です。

初山に訪れた人は、「子どもが産まれてから初めての開催だったので、とても楽しみにしていました。泣か
ずに印を押してもらえました。これからも健やかに育ててほしいです。」と、話してくれました。



燎原短歌会

バス、電車と

人の足許に目がゆきぬ

靴下作りを

営みしわれ

古賀富美江・中三

桜の葉

そろりと舞える堤をうめ

彼岸花咲く

朱あざやけし

澤田俊子・緑台一

早苗田の

主のごとき白鷺は

おのれ映して

片足に立つ

尾上喜子・栄六

息をつめ

家族で過ごせし三日間

息子のPCR検査

陰性の知らせ

中村孝子・南三

ゆくりなく

こごみのお浸し頂きぬ

山旅思う

今宵の夕餉

野口と志子・東五



若草俳句会

今月の季題「立夏・蜥蜴」

戦無き

山河の昏れて夏に入る

大熊三郎・幸手市北

二の腕の

透ける白さよ立夏なる

知久和子・五霞町川妻

水田の

漣あかり夏に入る

進藤洋二郎・幸手市緑台

一瞥を

投げてとかげの草に消ゆ

林綾・幸手市千塚

起床して

五体ふんばり立夏かな

齋木美山・幸手市北

墓掃除

とかげ相手に黄泉のこと

富澤一美・幸手市上宇和田

潑刺と

銀輪の列夏来る

永田民子・幸手市南